

ジュニア科学クラブ 9



最果ての惑星・海王星

今から170年前の1846年9月23日、海王星が発見されました。海王星は、太陽系の惑星の中でも一番外側を回っている惑星です。

海王星はとても遠くにあるため、肉眼では見ることはできませんが、今、南の空のみずがめ座辺りにあります。

海王星の姿は、長い間よく分かりませんでした。しかし今から27年前の1989年、ボイジャーという探査機が海王星のそばを通過して、初めて海王星の素顔を間近から明らかにしてくれました。

海王星はどんな星なのでしょう。今回のプラネタリウムでは、太陽系の最果てにある惑星・海王星について、お話しします。



海王星 (©NASA)

えごし わたる(科学館学芸員)

9月のクラブ

9月24日(土)9:45～11:40ころ

- ◆集 合：プラネタリウム・ホール(地下1階)
9:30～9:45の間に来てください
- ◆もちもの：会員手帳・会員バッジ・月刊「うちゅう」9月号・筆記用具
- ◆内 容：9:45～10:35 プラネタリウム(全員)
10:40～11:40 実験教室(会員番号71～140)7月号15ページ
10:40～11:40 てんじ場たんけん(会員番号1～70)

・途中からは、入れません。ちこくしないように来てください。
・展示場の見学は自由解散です。実験教室の内容は7月号をごらんください。

このページはジュニア科学クラブ(小学校5・6年生を対象とした会員制)のページです。